

2018年度 公益社団法人 自動車技術会 関東支部 学術研究講演会プログラム
 2019年3月6日 (水) 国士舘大学 世田谷キャンパス / Kokushikan University (Setagaya Campus), March 06, 2019
 2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineers (ICATYE)

プログラム内容 (裏面に続く) / Program					
受付 (34号A棟 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 34th Building A)					
時間	Room A (B201)	Room B (B202)	Room C (B203)	Room D (B204)	Room E (B205)
8:30~					
9:15~10:30	A1 自動運転・運転支援 I / Autonomous driving · Driving assist I 座長: 伊藤 誠 (筑波大学)	B1 ドライバ特性 I / Driver characteristics I 座長: 大門 樹 (慶應義塾大学)	C1 車両運動 I / Vehicle dynamics I 座長: 堀内 伸一郎 (日本大学理工学部)	D1 音と振動 / Noise and vibration 座長: 多田 寛子 (本田技術研究所)	E1 English I 座長: 吉田 幸司 (日本大学理工学部)
	1 市街地における車車間・歩車間通信を用いた情報提供の評価に関する研究: 芝浦工業大学, 齊藤 陽之 他2名	1 自転車追越時のリスクポテンシャルを用いたドライバモデル構築に関する研究: 日本大学生産工, 栗原 郁弥 他3名	1 小型電気自動車の外界情報フィードバック制御の研究: 工学院大学大学院, 上本 達也 他2名	1 実験SEA法とFEM/SEA法を用いたタイヤ外騒音の音響解析に関する研究: 日本大学大学院, 前田 泰成 他4名	1 Influence of coil pitch on thermo-fluid characteristics for square channel spiral coil sub-cooled condenser: Sophia University, Hardeep Singh et al.
	2 AEBs (Advanced Emergency Braking System)における情報提供の効果に関する研究: 芝浦工業大学, 秋山 峻佑 他2名	2 交差点右折場面を想定した視知覚機能計測のパフォーマンステストの提案: 日本大学生産工, 浦野 翔大 他3名	2 小型電気自動車の車両運動制御: 工学院大学大学院, 富樫 康貴 他2名	2 遮音ガラスのSEA及びFEMによる数値モデル化: 日本大学大学院, 斎藤 宗孝 他6名	2 The effect of dual port on gas flow model by using a high-speed PIV in an CI engine under Various engine speeds: Sophia University, Aljarf Saad Mohammad S et al.
	3 一般道での自動運転を想定した情報提供のHMIに関する研究: 芝浦工業大学, 高橋 良純 他3名	3 運転行動における共通特徴を用いたドライバの状態推定: 芝浦工業大学, 小林 麻斗 他2名	3 外界センシングによる障害物回避アシストとシャシー制御の統合制御: 工学院大学大学院, 阪路 博志 他2名	3 ゴム摩擦表面で生じるstick-slip現象の可視化解析に関する研究: 埼玉工業大学, 川久保 勇男 他1名	3 Analysis of the Intake Ports Flows of a Gasoline Direct Injection Turbocharged Engine: National Taipei University of Technology, Chi-Shen Chao et al.
	4 シニアカーの自動運転化に向けた都市における建築物高層部を利用した高精度三次元地図の構築に関する研究: 芝浦工業大学, 阿部 雄一 他3名	4 心拍計測によるドライバの覚醒度推定に関する研究: 芝浦工業大学, 津嶋 一樹 他1名	4 白線検知を用いた外界センシングモデルとシャシー統合制御: 工学院大学大学院, 杉田 拓哉 他2名	4 In situ観察・AE計測法を用いた水分がブレーキパッド摩擦界面に与える影響の可視化: 埼玉工業大学, 高橋 明良 他1名	4
	5 無信号交差点での自転車と車両の出会い頭事故を防止するためのHMIに関する研究: 芝浦工業大学, 高田 拓実 他4名	5	5 ロール機構を有するパーソナルモビリティのサスペンション特性に関する研究: 日本大学生産工, 廣谷 和馬 他2名	5	5
10:30~11:30	ポスターセッション I [10:30~11:30] (会場: 1F アトリウム) / Poster Session I [10:30~11:30] (1F Atrium) 技術展示会 [10:00~16:00] (会場: 1F ロビー) / Technical Exhibition [10:00~16:00] (1F Lobby)				
12:30~13:45	A2 自動運転・運転支援 II / Autonomous driving · Driving assist II 座長: 鈴木 宏典 (日本工業大学)	B2 ドライバ特性 II / Driver characteristics II 座長: 関根 太郎 (日本大学理工学部)	C2 車両運動 II / Vehicle dynamics II 座長: 馬場 雅之 (本田技術研究所)	D2 安全 I / Safety I 座長: 西本 哲也 (日本大学工学部)	E2 English II 座長: 加藤 幹夫 (元本田技術研究所)
Room E 12:30~14:10	1 ドライバの操舵介入に対する車両安全確保を目的とした状況適応的プロトコル: 筑波大学大学院, 梅野 隆一 他1名	1 受動的介入を用いたドライバの覚醒度維持手法の検討: 芝浦工業大学, 近藤 直人 他3名	1 シンセティックジェットによるアームドボディの空気抵抗低減: 宇都宮大学大学院, 渡邊 俊介 他2名	1 箱型モデルを用いたパーソナルトランスポート乗員の頭部傷害に関する研究: 東京都市大学, 横山 翔 他5名	1 On the Novel Design of a Continuously Variable Planetary Gearset with Various Operation Modes (The combination of a continuously variable transmission (CVT) and a planetary gearset): National Taiwan University, Hsien-Yu Kuo et al.
	2 自動運転システムのハード不検出場面における運転介入を考慮したヒューマンインタフェース: 筑波大学大学院, 仁科 翔伍 他1名	2 サッカー指導刺激および嗅覚刺激によるドライバ覚醒度維持に関する研究: 芝浦工業大学, 小川 敬史 他3名	2 二輪車を操縦するライダーの振動特性に関する研究: 日本大学生産工, 荒谷 翔太 他1名	2 箱型モデルによる自転車対自動車衝突時の衝突角度が自転車乗員の傷害に与える影響: 東京都市大学, 田中 幹祥 他5名	2 2FIR scooter front suspension design and analysis: National Taipei University of Technology, LIN CHENG CHIEH et al.
	3 環境変化を考慮した群衆中での自律移動モビリティの経路計画: 芝浦工業大学, 戸谷 環一 他5名	3 自動運転から手動運転への切り替え時における低覚醒ドライバの運転特性: 芝浦工業大学, 戸田 健登 他3名	3 二輪車を操縦するロボット構築に向けたライダーの特性計測に関する研究: 日本大学大学院, 鈴木 亮雅 他1名	3 頭部回転角加速度が頭蓋骨・脳間相対変位に及ぼす影響: 東京都市大学, 谷本 亜門 他5名	3 Analysis of Parameter Change on Motorcycle Braking Force: National Taipei University of Technology, Hui-En Lin et al.
	4 LIDARとカメラを用いた群衆中での歩行者認識に関する研究: 芝浦工業大学大学院, 鹿浜 順弘 他2名	4 自動運転使用時における出眼状態のドライバ特性に関する研究: 芝浦工業大学, アレナス ジョニー 他3名	4 内部変位を考慮したタイヤの力学的モデルに関する研究: 日本大学大学院, 諏訪 守 他1名	4 自動車前衝突試験用ダミーの筋緊張状態を基準とした傷害値の妥当性の検討: 東京都市大学, 齋藤 誠志 他4名	4 Student International Exchange Program 2018 - 2019: Nihon University, Kotaro Ogasa, Kanto Gakuin University, Ryo Imazumi
	5	5	5	5 自動車前衝突時における妊婦の腹部とエアバッグの接触が胎盤早期剥離に与える影響の検討: 東京都市大学, 宮川 拓真 他6名	5
13:45~14:45	ポスターセッション II [13:45~14:45] (会場: 1F アトリウム) / Poster Session II [13:45~14:45] (1F Atrium)				
14:45~16:00	A3 自動運転・運転支援 III / Autonomous driving · Driving assist III 座長: 鈴木 宏典 (日本工業大学)	B3 ドライバ特性 III / Driver characteristics III 座長: 関根 太郎 (日本大学理工学部)	C3 学生フォーミュラ / FSAB 座長: 岡崎 昭仁 (神奈川工科大学)	D3 安全 II / Safety II 座長: 桃原 茂郎 (本田技術研究所)	E3 燃料電池 / Fuel cell 座長: 座長: 関山 嘉夫 (元いすゞ中央研究所)
	1 駐車支援のための射影変換による3次元情報復元: 芝浦工業大学, 宮田 裕貴 他1名	1 ドライバのパーソナリティが自動運転下の覚醒水準と反応時間の変化に及ぼす影響: 日本大学生産工, 青木 佳人 他1名	1 SFJ競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のパワートレイン系について): 国士舘大学, 森 大地 他6名	1 追突時における衝撃が運転者のブレーキ操作に及ぼす影響の検証: 東京都市大学, 宮田 裕希 他6名	1 固体高分子形燃料電池 (PEFC) の触媒層内のプロトン伝導抵抗に及ぼすイオン含有率の影響: 東海大学大学院, 藤子健 他2名
	2 道路標識デザインの統合及び認識支援システムの提案と運転行動への影響分析: 筑波大学大学院, 内田 大樹 他1名	2 長時間運転時のドライバの疲労評価に関する研究: 日本大学生産工, 阿部 雄太 他3名	2 SFJ競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のシャシー系について): 国士舘大学, 遠藤 雅也 他6名	2 赤池情報量基準AICを指標とした乗員傷害予測アルゴリズムの研究: 日本大学大学院, 榎木 俊介 他2名	2 固体高分子形燃料電池におけるアイオン含有率と触媒性能の関係についての研究: 東海大学大学院, 岡崎 哉 他1名
	3 メータ表示の情報レイアウトの視認性に関する印象構成要素の明確化: 日本大学生産工, 高田 宏佑 他1名	3 運転中のBGMが高齢ドライバの心理状態に及ぼす影響の検討 (心電計測によるドライバ心理状態の推定): 山梨大学, 公野 史 他3名	3 SFJ競技車両の設計・製作に関する一考察 (SFJ競技車両のシャシー・サスペンション・ステアリング・ブレーキ系について): 国士舘大学, 長尾 謙治 他6名	3 シートベルト着用乗員の3次元画像に基づく胸部傷害の解析: 日本大学大学院, 大槻 修 他4名	3 固体高分子形燃料電池 (PEFC) 触媒層内の酸素拡散係数の計測: 東海大学, 趙 旭旭 他1名
	4 自動運転システムにおける共通仕様策定のためのモデル差分分析: 日立オートモティブシステムズ(株), 前濱 宏樹 他0名	4	4	4 低速衝突試験のエネルギー吸収部材の変形の考察: 帝京大学, 篠 知宏 他2名	4 燃料電池ごみ収集車の環境性能および実用性に関する研究 (第5報) (実証試験データに基づいた空間シミュレーションによるごみ収集車特有の空間エネルギー消費の解析): 早稲田大学大学院, 増田 大輝 他6名
	5	5	5	5 圧縮試験の荷重-変位特性から材料物性を推定する手法の検討: 帝京大学, 吉原 脩 他2名	5 燃料電池ごみ収集車の環境性能および実用性に関する研究 (第6報) (SOC予測手法が車両エネルギー消費に及ぼす影響): 早稲田大学, 李 鎮武 他5名
16:10~17:25	特別講演会 (16:10-17:25, 場所: 34号館 3F B301教室 「自動運転に向けた取り組み - ドライバ特性の理解と活用 -」 平松 真知子様 (日産自動車(株) 総合研究所 モビリティ・サービス研究所) / Special Presentation (16:10-17:25, Room B301 on 3rd floor in No.34 Building) "Efforts towards autonomous driving - Understanding and utilization of driver characteristics", Ms. Machiko Hiramatsu (Nissan Motor Co., Ltd.)				
17:25~18:00	表彰式 [17:25~] (会場: 3F B301教室 【ベストペーパー賞授与, 功労賞授与】 / Awarding Ceremony [17:25~] (Room B301 on 3rd floor)				
18:05~19:30	交流会 [18:05~] (会場: 10F スカイラウンジ) 【交流会, ベストプレゼンテーション賞・ベストポスター賞授与】 交流会参加費用: 学部生・院生は無料, 教員・一般は¥1,000 / Social Gathering [18:05~] (10F SKY LOUNGE) Expenses to attend the Social Gathering: Students are free, the other pays ¥1,000				
	ポスターセッション (34号館 1F アトリウム) / Poster Session (1F Atrium in the 34th Building)				
					31 2018年度 学生自動車研究会活動報告: 横浜国立大学, 井畑 知明 他3名
10:30~11:30	PI 1 過給火花点火機関のシリンダー内における潤滑油滴の挙動: 工学院大学, 稲田 裕哉 他2名	4 気体を溶解した燃料のディーゼルエンジンへの適用: 工学院大学, 八木 直希 他1名	7 転がり軸受内のAE伝播および状態診断に関する基礎研究: 埼玉工業大学, 黄 宣 他1名	10 フロントサイドメンバおよびクラッシュボックスの衝撃吸収性能に関する研究: 東海大学, 田中 智也 他4名	13 VCM 構造を用いた火花点火エンジン用動弁機構 (電磁界解析を用いた基礎的考察): 東海大学大学院, 佐藤 礼直 他2名
	2 火花点火機関始動の投入電力と機関の加速挙動: 工学院大学, 清水 雅人 他1名	5 SIエンジン用エタノール-ガソリン混合燃料供給システムの製作: 工学院大学, 佐藤 隆 他2名	8 高齢ドライバの運転能力自己評価と簡易ドライビングシミュレーションによる客観的評価: 山梨大学, 鈴木 夏美 他3名	11 超小型モビリティの車内音響環境の開発 (マスキングを用いた生理的評価に関する基礎的検討): 東海大学大学院, 宮尾 里奈 他4名	14 超小型モビリティ用シートのアクティブサスペンション (電磁界解析を用いたVCMに関する基礎的検討): 東海大学大学院, 遠藤 文人 他4名
	3 エマルジョン燃料の二次微粒化時期と最適含水率の評価: 工学院大学, 金子 智之 他1名	6 小型ディーゼル機関の燃焼生成物低減に関する研究 (特にエタノール及び水添加の影響について): 法政大学大学院, 今井 広貴 他1名	9 生体情報を用いた車内快適性に関する基礎研究 (運転を模擬した状況下での快適性評価): 東海大学大学院, 鈴木 涼介 他4名	12 超小型モビリティ用運転操作補助システムに関する研究 (運転姿勢が上肢負担に与える影響の基礎的検討): 東海大学, 内野 大悟 他3名	15 超小型モビリティ用シートのアクティブサスペンション (薄層径による制御性能への影響): 東海大学大学院, 三野輪 良祐 他4名
13:45~14:45	PII 16 マイクロ波吸収を利用したNiO/YSZ複合粉末の合成とそのSOFC発電特性: 東海大学, 大西 克之 他5名	19 均質化法による微細孔を有する発泡材料の吸音特性検討: 工学院大学, 柴原 嵩 他2名	22 3YSZ/8YSZ複合材料のピッカーズ硬さと電気伝導率の両立: 東海大学, 中村 拓未 他5名	25 小形垂直軸型風力タービン用円筒状集風器周りの流れ解析: 都立産業技術高等専門学校, 笹山 和也 他1名	28 アーク溶接構造の公称構造応力算出法 (突合せ継手への適用): 日本大学理工, 小幡 佑人 他4名
	17 クローズドサイクル水素エンジンの研究: 東海大学, 山田 浩太郎 他10名	20 レゾネータを用いた一重壁音響メタマテリアルによる低周波音響透過損失の向上: 工学院大学, 荒川 拓宜 他2名	23 乗員の心理状態を応用した乗り心地制御システム (脳血流を用いた評価に関する実証的考察): 東海大学大学院, 池田 圭吾 他4名	26 垂直軸型風車へ用いる低 Re 翼の特性評価: 都立産業技術高等専門学校, 狩野 貴久 他1名	29 レーザ溶接構造の公称構造応力算出法 (3本レーザー溶接ビードを有する試験片の疲労試験): 日本大学理工, 尾野 明明 他6名
	18 均質化法による織維系吸音材の微視構造モデル化検討: 工学院大学, 島村 凌平 他2名	21 レゾネータによる二重壁音響メタマテリアルの機能周波数範囲拡張検討 (ダブルレゾ, レゾ+膜): 工学院大学, 小高 良介 他2名	24 100%バイオプラントラップ着火エンジンの研究 (n-ブタンノールのコモンレール式燃料噴射系への適用性と自己着火特性の評価): 静岡理工科大学, 長澤 宏紀 他4名	27 摩擦低減を目指した表面潤滑の効果範囲の調査: 都立産業技術高等専門学校, 藤木 孝俊 他1名	30 せん断荷重下におけるスポット溶接位置とフランジ幅が公称構造応力に及ぼす影響 (3点スポット溶接したLL試験片による検討): 日本大学理工, 大澤 誠 他6名

2018年度 公益社団法人 自動車技術会 関東支部 学術研究講演会プログラム
 2019年3月6日 (水) 国士館大学 世田谷キャンパス / Kokushikan University (Setagaya Campus), March 06, 2019
 2018-2019 JSAE KANTO International Conference of Automotive Technology for Young Engineers (ICATYE)

プログラム内容 (表面より続く)

受付 (34号A棟 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 34th Building A)			
	Room F (A201/202)	Room G (A207)	Room H (A208)
8:30~	受付 (34号A棟 2階フロア) / Reception (2nd floor in the 34th Building A)		
9:15~ 10:30	F1 内燃機関 I (熱と冷却) / Engine I (Heat and Cooling) 座長: 陳之立 (東海大学)	G1 内燃機関 IV (潤滑油, トライボロジー) / Engine IV (Lubricant oil, Tribology) 座長: 篠山 達也 (千葉大学)	H1 内燃機関 VII (排ガス) / Engine VII (Emission) 座長: 川上 忠重 (法政大学)
	1 同軸型薄層温度センサー背面の温度及び熱伝達の違いによる計測精度への影響: 東京都市大学, 大坪 史明 他4名	1 エンジンオイル希釈予測のための気液混相流解析手法の開発: 東海大学, 藤本 結樹 他6名	1 非定常ブルーフラッシュから排出されるPMの挙動: 東京電機大学, 小林 達平 他3名
	2 希釈ガスを含まず燃焼速度の計測: 工学院大学, 千野 みつき 他3名	2 ビストンリング周りの気液二相流解析によるオイル上がり量の推定に関する研究: 東海大学, 大栗 拓実 他6名	2 水蒸気凝縮がPMの粒径分布へ及ぼす影響: 東京電機大学, 佐藤 賢太 他3名
	3 クールドEGRが過給ガソリンエンジンの燃効率に与える影響: 千葉大学, 小谷野 隼 他5名	3 浮動ライン法によるビストン摩擦計測の精度向上に関する研究: 東京都市大学, 五味 雄理 他4名	3 ブルーフラッシュに金属メッシュを挿入しレクエッチさせた場合に排出されるPMの特性: 東京電機大学, 皆川 隼斗 他2名
	4 実験及びCFD解析によるフラットチューブプラジュークとマイクロチャネルラジエーターの性能比較: 上智大学大学院, カク ヒン 他5名	4 潤滑油性状の違いがエンジン用滑り軸受の焼付き特性に与える影響: 東京都市大学, 伊藤 匡章 他5名	4 3次元CFDを用いたディーゼルエンジンの排出ガス性能に関する研究: 帝京大学, 島野 健人 他2名
5 カーエアコン用スパイラル型サブクーラーコンデンサーの二次流れにおけるCFD解析: 上智大学, 横山 瑛士 他3名	5	5	
10:30~ 11:30	ポスターセッション I [10:30~11:30] (会場: 1F アトリウム) / Poster Session I [10:30~11:30] (1F Atrium) 技術展示会 [10:00~16:00] (会場: 1F ロビー) / Technical Exhibition [10:00~16:00] (1F Lobby)		
12:30~ 13:45 Room E 12:30~ 14:10	F2 内燃機関 II (ガス流動, モデリング) / Engine II (Gas flow, Modeling) 座長: 小林 佳弘 (東京電機大学)	G2 内燃機関 V (設計) / Engine V (Design) 座長: 佐々木 洋士 (千葉工業大学)	H2 内燃機関 VIII (水素エンジン, バイオ燃料) / Engine VIII (Hydrogen engine, Bio fuel) 座長: 三原 雄司 (東京都市大学)
	1 ディーゼル機関におけるPIV測定を用いた筒内ガス流動の評価: 上智大学, 斎藤 裕幸 他7名	1 小型ガソリンエンジンの性能特性に及ぼす燃料性状の影響: 法政大学大学院, 進藤 颯太 他2名	1 クローズドサイクル水素エンジンの研究 (第2報 小排気量予混合方式における始動性の研究): 東海大学, 柳川 雄紀 他3名
	2 ディーゼル機関におけるCFD解析を用いたオンボード用筒内ガス流動モデルの改良: 上智大学, 高橋 昂太郎 他4名	2 回生機構付キエモータの搭載車両の開発: 日本大学理工, 佐藤 一輝 他2名	2 クローズドサイクル水素エンジンの研究 (第3報 高膨張比, 高比熱比サイクルによる燃効率向上): 東海大学, 町井 輝男 他6名
	3 ロータリエンジンのガス流動解析: 千葉大学, 富田 拓海 他3名	3 高速ディーゼルエンジンクランク軸系装着ダンパバネの動的特性に関する研究: 国士館大学大学院, 白倉 優樹 他2名	3 火花点火機関への灯油-BDF燃料適用に関する研究: 都立産業技術高等専門学校, 大石 剛 他3名
	4 脈動流下におけるターボチャージャー性能の解析: 千葉大学大学院, 沖田 浩輝 他4名	4 高速ディーゼルエンジン用粘性ねじり振動ダンパの動的特性値の直接測定に関する検討: 国士館大学大学院, 香川 大輔 他2名	4 バイオ燃料を用いたディーゼル機関のCooled-EGR効果の検証: 日本大学理工, 弓野 広貴 他6名
5 過給ガソリンエンジンの性能予測モデル構築: 千葉大学, 滝澤 勇太 他4名	5	5	
13:45~ 14:45	ポスターセッション II [13:45~14:45] (会場: 1F アトリウム) / Poster Session II [13:45~14:45] (1F Atrium)		
14:45~ 16:00	F3 内燃機関 III (シミュレーション, モデリング) / Engine III (Simulation, Modeling) 座長: 山崎 由大 (東京大学)	G3 内燃機関 VI (噴霧, 燃焼) / Engine VI (Fuel spray, Combustion) 座長: 吉田 幸司 (日本大学)	H3 内燃機関 IX (排ガス, 実路走行排気) / Engine IX (Emission, RDE) 座長: 加藤 直人 (宇都宮大学)
	1 ディーゼル機関における図示平均有効圧力推定のための時間損失係数の評価: 上智大学, 進藤 良太 他4名	1 噴霧が壁面に衝突した後に形成される液膜の計測: 千葉大学大学院, 小室 佳生 他2名	1 ディーゼル乗用車の実路走行時環境因子がNOx排出に及ぼす影響: 千葉大学大学院, 金 尚明 他3名
	2 ディーゼル機関における燃焼室局所熱流束計測によるオンボード用圧縮ポルトロップ指数予測モデルの精度評価: 上智大学大学院, チン コウウ 他5名	2 直接噴射ディーゼル機関の燃焼観察 (逆デルタ型燃料噴射率について): 千葉工業大学大学院, 輪澤 拓生 他3名	2 PEMFによる国内重量車の実走行における排出ガスの実態把握: 千葉大学, 青木 良樹 他3名
	3 ランキンシステム出力予測シミュレーションの開発: (株)いすゞ中央研究所, 加藤 晃太 他2名	3 多段燃焼を行う予混合圧縮着火機関の燃焼に関する研究: 千葉工業大学大学院, 大友 和臣 他4名	3 モード試験と実路試験による乗用車の燃費に関する研究: 帝京大学, 諸星 裕康 他3名
	4 リーンバーンガソリン機関のサイクルシミュレーションモデルの構築: 千葉大学大学院, 清家 章仁 他2名	4 定容容器内の間欠噴霧流における噴射圧力が粒子径・速度に与える影響: 上智大学, 伊東 健司 他3名	4トラック隊列走行時の排出PMの拡散挙動: 東京電機大学, 牛山 友博 他4名
5	5	5	
16:10~ 17:25	特別講演会 (16:10-17:25, 場所: 34号館 3F B301教室 「自動運転に向けた取り組み - ドライバー特性の理解と活用 -」 平松 真知子様 (日産自動車 (株) 総合研究所 モビリティ・サービス研究所) / Special Presentation (16:10-17:25, Room B301 on 3rd floor in No.34 Building) "Efforts towards autonomous driving - Understanding and utilization of driver characteristics", Ms. Machiko Hiramatsu (Nissan Motor Co., Ltd.)		
17:25~ 18:00	表彰式 [17:25~] (会場: 3F B301教室 【ベストペーパー賞授与, 功労賞授与】 / Awarding Ceremony [17:25~] (Room B301 on 3rd floor)		
18:05~ 19:30	交流会 [18:05~] (会場: 10F スカイラウンジ) 【交流会, ベストプレゼンテーション賞・ベストポスター賞授与】 交流会参加費用: 学部生・院生は無料, 教員・一般は¥1,000 / Social Gathering [18:05~] (10F SKY LOUNGE) Expenses to attend the Social Gathering: Students are free, the other pays ¥1,000		

国士館大学世田谷キャンパスへのアクセス

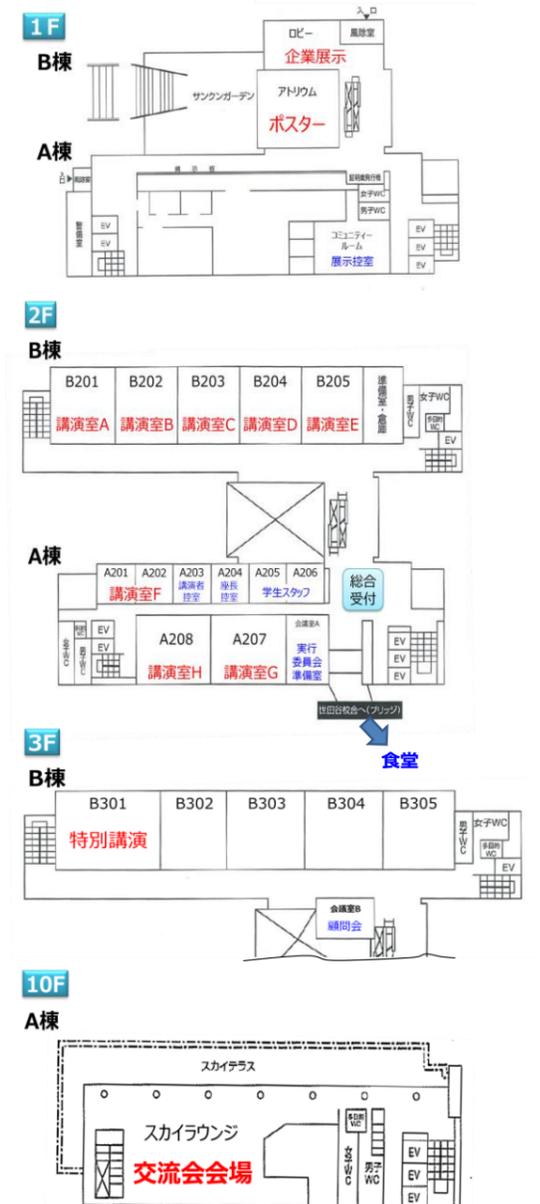


梅ヶ丘校舎へは
 ● 小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩9分
 ● 東急世田谷線世田谷駅下車、徒歩6分
 ● 池袋駅南口バス乗り場 18番 世田谷区民会館行バスで終点下車、徒歩5分

【フロアガイド】

- 総合受付 34号館 A棟 2F
- 講演室 A 34号館 B棟 2F B201教室
- 講演室 B 34号館 B棟 2F B202教室
- 講演室 C 34号館 B棟 2F B203教室
- 講演室 D 34号館 B棟 2F B204教室
- 講演室 E 34号館 B棟 2F B205教室
- 講演室 F 34号館 A棟 2F A203・204教室
- 講演室 G 34号館 A棟 2F A207教室
- 講演室 H 34号館 A棟 2F A208教室
- ポスターセッション 34号館 1F アトリウム(ラウンジ)
- 技術展示 34号館 1F ロビー
- 特別講演 34号館 B棟 3F B301教室
- 表彰式 34号館 B棟 3F B301教室
- 交流会 34号館 A棟 10F スカイラウンジ
- 座長控室 34号館 A棟 2F A204
- 講演者準備室 34号館 A棟 2F A203
- 食堂 (〜14:00) 1号館地下, 8号館地下

フロアマップ (34号館)



関東支部学術研究講演会の運営や発表内容等についてご意見やご希望のある方はご所属名, ご芳名をお書き添えの上, 下記アドレスまでお知らせください。
 E-mail: icatye03@jsae.or.jp

技術展示会 [10:00~16:00] (会場: 34号館 1Fロビー) / Technical Exhibition [10:00~16:00] (1F Lobby in the 34th Building)

1	株式会社 ケーヒン 世界トップクラスの出力密度を誇るパワーコントロールユニットやバッテリーの残量を高精度に検知し、航続距離拡大に貢献するバッテリーマネジメントシステムなどの電動制御システムをメインに会社概要などもご紹介いたします。	7	株式会社 SUBARU フォレストスター搭載されている水平対向エンジンと電動技術を組み合わせた新開発のパワーユニット「e-BOXER」の技術解説をパネルで、各要素部品の構成をミニチュア模型にて行います。
2	株式会社 小野測器 音を聞きながら、計測から分析、録音まで可能な高機能騒音計LA-7000シリーズ。大型カラー液晶タッチパネル採用により、わかりやすく直感的な操作を実現。自動車・電機品等開発時の異音解析に最適な騒音計です。またインパネやドア内部等、従来のマイクロホンでは設置困難であった狭い空間で使用できる、超小型マイクロホン MB-2200M10も展示いたします。	8	株式会社 本田技術研究所 17年ぶりにフルモデルチェンジをおこなったグランドツアラー「New GL1800 Gold Wing」の外装を取り外し、車体構造がよく見えるようにしたスケルトンモデル(実車)を展示します。
3	市光工業株式会社 先進安全技術モトリックスピームを搭載したLEDヘッドランプと最新デザインのLEDリアランプの製品及び分解ユニットをご紹介します。	9	カルソニックカンセイ株式会社: Mercedes-Benz X-class のコックピットモジュールの展示 Mercedes Sクラスで開発した、当社初のコックピットモジュール4コンソール ・Renault-Nissanアライアンス構想に対処、Nissan NP300 NAVARAと骨格を共用し、DAIMLERデザインを実現 ・ヘアライン金属調加飾フィニッシャーは流体印刷で製作
4	日信工業株式会社 燃費性能の向上に貢献する、引き摺り抵抗低減、軽量化を実現する為の、新しい製造技術に関する技術展示と説明	10	ジャトロ株式会社 ・無段変速機 (CVT) のカットミッションと、作動原理をわかりやすく見ることが出来るモデルにより、CVTの仕組みを理解いただけます。 また、VTRによるCVTのバッチル走行も体験いただけます。
5	マグナ・インターナショナル・ジャパン株式会社 ・ KULI: 車両のパワートレイン、HVAC システムに対する、1 次元の熱エネルギーマネジメント用ソフトウェア ・ FEMFAT: 自動車業界における疲労寿命予測解析のリーディングソフトウェア。アーク溶接やスポット溶接、母材などについて、様々な影響因子を考慮した疲労寿命や疲労限度安全率を算出。	11	
6	株式会社 IHI 車両用ターボチャージャーの紹介パネルおよびカットモデル展示。ターボチャージャーの構造・動作原理の説明や、電動アシスト等の技術紹介を行います。	12	

論文審査員 (敬称略, 50音順)
 Paper reviewer (Omit titles from names, Order of the Japanese syllabary)

飯島 晃良 (日本大学理工学部), 一柳 満久 (上智大学), 伊東 敏夫 (芝浦工業大学), 伊藤 誠 (筑波大学), 井上 敏郎 (本田技術研究所), 及川 昌訓 (東京都市大学), 岡崎 昭仁 (神奈川工科大学), 加藤 直人 (宇都宮大学), 加藤 幹夫 (元本田技術研究所), 川上 忠重 (法政大学), 篠山 達也 (千葉大学), 栗谷川 幸代 (日本大学生産工学部), 児玉 知明 (国士館大学), 小林 佳弘 (東京電機大学), 雑賀 高 (工学院大学), 佐々木 洋士 (千葉工業大学), 佐藤 恭一 (横浜国立大学), 椎葉 太一 (明治大学), 鈴木 隆 (上智大学), 鈴木 宏典 (日本工業大学), 関根 太郎 (日本大学理工学部), 関山 憲夫 (元いすゞ中央研究所), 大門 樹 (慶応義塾大学), 武田 克彦 (関東学院大学), 多田 寛子 (本田技術研究所), 田中 淳弥 (工学院大学), 陳 乃立 (東海大学), 桃原 茂郎 (本田技術研究所), 富岡 昇 (日本大学理工学部), 西本 哲也 (日本大学工学部), 野崎 博路 (工学院大学), 馬場 雅之 (本田技術研究所), 廣瀬 敏也 (芝浦工業大学), プラムディタ J アデイス (新潟大学), 堀内 伸一郎 (日本大学理工学部), 本田 康裕 (国士館大学), 横 徹雄 (東京都市大学), 三原 雄司 (東京都市大学), 山崎 由大 (東京大学), 山本 崇史 (工学院大学), 吉田 幸司 (日本大学理工学部)